

沖縄

美ら島
ちゅらしま

2008 September
Vol.396

9

TAKE FREE!

無料

ご自由にお持ち帰り
ください。



特集
1

あなたはウシ派？ ブタ派？ それとも〇〇派？

特集
2

障がいのある方の「働きたい」を応援しよう

特集
3

かけがえのないあなたへ ひとりで悩まないで

CONTENTS

- 2 親子の食育 食物繊維も豊富 ひじき
「おいしくお腹のお掃除レシピ」
- 4 県政フラッシュ
- 6 特集1
あなたはウシ派?ブタ派?それとも〇〇派?
- 8 特集2
障がいのある方の「働きたい」を応援しよう
- 10 特集3
かけがえのないあなたへ
ひとりで悩まないで
- 12 沖縄の季節の光りと色と〜感じたことを描くこと〜
「お母さんどこ」
- 14 頑張っている人の現場訪問
「Jag☆Stang」 古謝 道済さん
- 16 県の動き
「防災について考えよう」
- 18 情報ひろば お知らせ
- 20 わたししまの情熱キーパーソン
「南風原町」「読谷村」

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」について
 沖縄県広報誌「美ら島沖縄」は、県の施策や情報をわかりやすく県民のみなさまにお伝えする冊子です。公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用する施設でご覧になることができるほか、沖縄ファミリーマートの店舗で無料配布しています。

本号とバックナンバーは県広報課のホームページでご覧になれます。

沖縄県知事公室広報課 TEL.098-866-2020
<http://www.pref.okinawa.jp/churahome/>

フライパンに入れ、しんなりするまで炒めます。途中軽い油ハネがありましたが、鈴奈さんはものともせず調理を続行。お母さんと先生が見守るなか、ついに完成です。さあ鈴奈さん、お味の方は? 「おいしい! れんこんがシャキシャキしてる」と満面の笑み。これにはお母さんも驚きました。先生いわく「今回は砂糖を多



今回のチャンレジヤーは仲与志鈴奈さん(小こ)。好きでよく食べているというひじきを使った料理にワクワク、でも、れんこんはちょっと苦手「だめです」。「子どもは海藻や根菜を敬遠しがちですが、味付け次第で喜んで食べてくれますよ。それが今日のポイントです」と先生。お母さ

初めての料理は
大好きなひじき!



仲与志さん親子
(北中城村)

チェック!
★ひじきと根菜の
シャキシャキそぼろ煮
99kcal

【材 料】
芽ひじき5g、ツナ缶1/4缶、れんこん20g、
にんじん1cm、砂糖大さじ1/2、しょうゆ
大さじ1/2、ごま油小さじ1

【作り方】
①芽ひじきは水で戻しておく。
②れんこんは薄いいちょう切りに、にん
じんは細めの短冊切りにする。
③フライパンに油を熱し、れんこんとに
んじんを炒める。
④③にツナ缶(汁ごと)を加え、さら
に炒める。
⑤④に戻したひじきを加え炒めたら、
砂糖としょうゆで味付けをする。

■ゴーヤバーグ 167kcal
■カレー煮卵ときゅうりのピンチョス 34kcal
■にんじんシリシリーごはん 295kcal

総カロリー595kcal

先生ひとくちアドバイス

●食物繊維が豊富な海藻や根菜はもっと積極的に食べて欲しい食材です。子どもが好きな味付けにし、意識して食する機会を増やしていきましょう。

おいしくいただきま〜す!

食材 + ふれあい = 食育

親子の食育

県産食材を使ったお弁当

9月:食物繊維も豊富 ひじき

今月の
テーマ

VOL.5 おいしくお腹の お掃除レシピ



調理指導
伊是名 カエ
管理栄養士・健康運動指導士

◆プロフィール
 学校、病院、企業の栄養士を経て1991年にヘルスプランニング カエ、2002年にVIVACE CAFEを設立。健康と美容に関するプロの知識をベースに県内複数の病院にて栄養指導や料理教室、運動指導などを行っている。

めに使用し、子どもたちの好きな甘辛の味に仕上げています」とのこと。「お弁当にもひじきとれんこん入れてね」と鈴奈さん。好物がまた一つ増えたようです。

甘くておいしい!
いっぱい食べられるよ。

次に、野菜、ツナ、ひじきの順で

んも興味津々、完成を楽しみにしてさっそく調理に取りかかります。まずはたっぷりの水でひじきを戻し、その間に野菜をカットします。鈴奈さんは包丁を使つのは初めてですが、先生に教わった通りにやってみると上手に切れて嬉しそう。「おうちでもやってみる!」と意欲満々です。



ポイント1
れんこん、にんじん、ツナの順にフライパンの近くからゆっくり入れ炒める。



ポイント2
ひじきを入れた容器に水をたっぷり注ぎ、袋などに記載された時間を目安に浸しておく。



ポイント3
ひじきを加え全体にしんなりしてきたら砂糖をまがし、しょうゆを回しかける。



ポイント4
れんこんはいちょう切りにすると見た目もきれいで、歯応えも残る。



8/11

面談 沖縄担当大臣 林幹雄氏



仲井眞知事からマンゴーを贈られる林幹雄沖縄担当大臣(左)

8月2日付の就任後、初めて来県した林幹雄沖縄担当大臣が就任あいさつのため、県庁を訪ね、仲井眞知事と面談した。

林沖縄担当大臣ら一行を出迎えた仲井眞知事は県産品のかりゆしウェアやマンゴーを贈るなどして訪問を歓迎した。

仲井眞知事は「多くの島々を有する沖縄県は原油高騰によってあらゆる影響を受けている」と述べ、原油価格高騰に関する離島県への緊急対策のほか、米軍普天間飛行場代替施設の沖合移動の実現について要請した。

これに対し、林沖縄担当大臣は「要望を実現できるように県と連携していきたい。基地問題についても沖縄の負担が少しでも軽くなるようにしたい」と述べた。

7/15

みんなでグッジョブ運動 推進大会2008



仲井眞知事とグッジョブ表彰受賞者

みんなでグッジョブ運動(沖縄県産業・雇用拡大県民運動)推進大会2008が那覇市の県男女共同参画センター「ていする」で開催され、学生や企業経営者など約450人が出席した。

仲井眞知事はあいさつで「長年の課題である沖縄の雇用問題を解決し、全国並みの失業率に近づけていくためにも、この大会を通じて私たち一人ひとりが何ができるのかを考え、そして実践していく契機となってほしい」と述べた。

同大会ではグッジョブ運動功労者に対する表彰が行われたほか、「沖縄の雇用 どうする? 私の役割、あなたの役割を考える」をテーマとした企業経営者らによるトークセッションが行われた。

8/12

産業廃棄物処理施設視察(読谷村)



現地で説明を受ける仲井眞知事

民間業者が経営を行っている読谷村内の安定型産業廃棄物処理施設から有害物質「クロルデン」が検出されたことにより、読谷村と住民らが県に対してボーリング調査の実施を要請している問題で、仲井眞知事は同施設を訪れ、現地視察を行った。

現地視察を行った仲井眞知事に対し、読谷村と住民代表は有害物質「クロルデン」が検出された施設周囲に公共施設や住宅地が集中している実態などを挙げ、より綿密な調査を行うなどして住民の不安を取り除いてほしいと要望した。

住民代表の要望を受けた仲井眞知事は「地域の意見や科学分野の専門家の話を聞くなどして基本的な考え方をまとめ、より良い解決方法を探っていく」と答えた。

7/25

市町村行政視察(豊見城市)



マンゴーを試食する仲井眞知事

仲井眞知事は現場に根ざした政策の推進に資することを目的とした市町村行政視察のため、豊見城市を訪れた。

金城豊明市長から豊見城市の状況について説明を受けた仲井眞知事は、平成24年度工事完了を予定している豊見城団地(総戸数862戸)の改良住宅建設工事現場を視察し、続いて熱帯果樹等産地育成事業視察のため、マンゴー生産農家である長嶺幸雄JA豊見城果樹部会副会長のビニールハウスを訪問した。

その後、土地開発公社で担当職員から豊崎タウン住宅用地販売状況などについて説明を受け、最後にウーヅ染め協同組合を見学して行政視察の全日程を終了した。

沖縄の人口・世帯の動き

人口
137万5,317人
※前月比523人増

世帯
51万4,552世帯
※前月比619世帯増

※平成20年7月1日現在



14日	12日	11日	7日	6日	4日
表敬 MOA青少年の船二団長 五十嵐新策氏ほか	対添厚生労働大臣視察随員及び面談 第47次沖縄県記者本土取材帰任報告 第2回沖縄21世紀ビジョン懇話会	産業廃棄物処理施設視察(読谷村) 沖縄中小企業振興フォーラム 第1回沖縄県中小企業振興会議	面談 沖縄担当大臣 林幹雄氏 (与那国町、石垣市、竹富町黒島 8月8日まで) 知事視察広聴 (与那国町、石垣市、竹富町黒島 8月8日まで)	「アジア青年の家」開会式及び歓迎レセプション	知事東京出張(8月6日まで)

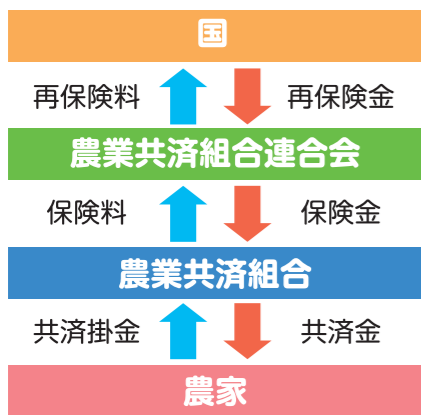
8月 August



29日	29日	28日	25日	24日	22日	16日	15日
知事名古屋出張(8月2日まで)	第6回OISTBOG委員会	表敬 中華民国考試院院長 姚嘉文氏	要請 市町村行政視察(豊見城市) 南北大東地区の地上デジタル放送への移行等について 南大東村長 仲田建匠氏	覚書締結に関する合同発表 インターナショナルスクール設置についての 名護市辺野古沿岸域への新基地建設に反対する決議書手交	知事東京出張(24日まで) (監督委員、公安委員会委員、収用委員会委員) 辞令交付式 国和会会長 國場幸一氏	表敬 沖縄県電気工業業工業組合理事長 仲村春善氏 表敬 糸満市長 上原裕常氏	知事東京出張(19日まで) みんなでグッジョブ運動推進大会2008

7月 July

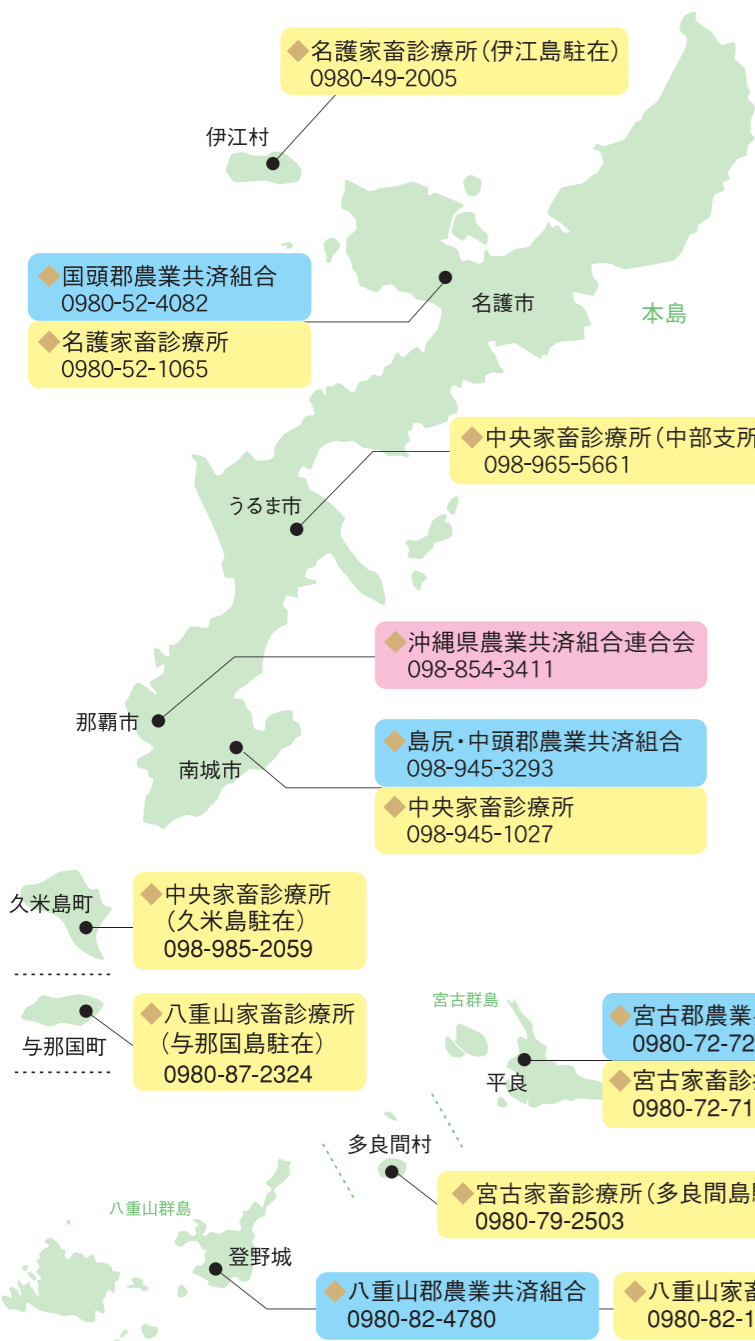




家畜が病気になると、私たち人間と同じで食欲低下、発熱、下痢などの症状が現れ、発育不良や、場合によっては死亡します。その結果、おいしい畜産物を生産・提供できず生産者も消費者も困ることになります。家畜が病気になったときや死亡したときなどに、共済金を支払い畜産農家（生産者）の経営安定を支えているのが家畜共済（家畜の健康保険＆生命保険）です。

家畜共済とは、農業災害補償法に基づいて実施されている公的な保険制度です。農業共済組合・農業共済組合連合会・国からなる三段階制によって運営されています。

畜産を支える家畜共済



家畜共済の魅力

- ① 共済掛金の1/2を国が負担します。(※家畜の種類によって若干異なります)
- ② 病傷給付限度額まで診療を受けられます。
- ③ 加入パターンが豊富にあります。

家畜共済の対象

肉用牛、乳用牛、豚、馬が対象となっており、畜産業を営む方であれば

加入するには？

最寄りの農業共済組合まで連絡してください。農業共済組合の職員が家畜を確認し共済掛金を算定します。掛金を納めれば加入手続き完了です。

県内には、農業共済組合連合会一

家畜が病気になったら？

家畜診療所へ電話しましょう。家畜診療所とは家畜の病院です。ここでは、獣医さんがスタンバイしていて、診療の依頼を受けると、いつでも往診に回ります。

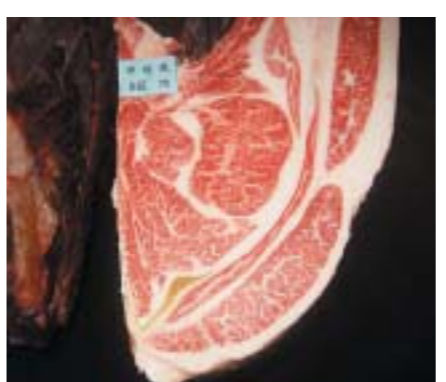
お問い合わせ【県糖業農産課】TEL.098-866-2275 FAX.098-866-6339

あなたはウシ派？ ブタ派？ それとも〇〇派？

日々、私たちが口にしている牛乳やお肉などの畜産物。「肉」と言っても牛肉、豚肉、鶏肉、馬肉、山羊肉など色々あるように、家畜にもいろいろな種類があります。肉だけを目的とする肉用牛や、牛乳の他バター、チーズ、アイスクリームなどの副産物まで目的とする乳用牛など、私たちが家畜の恩恵を受ける機会を少なくありません。ここでは、県内の主な畜産と元気の畜産を支える「家畜共済」について紹介します。

肉用牛

沖縄県の肉用牛農家のほとんどは、子牛を生産する繁殖農家です。県では、おいしい肉をたくさん生産するため、肉用牛の改良に取り組んでいます。



県産和牛肉

また、肉用牛のブランド化を図るため拠点産地の形成に取り組んでいます。

乳用牛

白黒まだらが特徴のホルスタイン種。ドイツのホルスタイン地方が名前の由来とされています。「乳用牛の女王」と呼ばれるほど産乳能力に優れています。しかし、ホルスタイン種は寒さに強く暑さに弱く、県では、亜熱帯の気候・風土に適した乳用牛の育成などに取り組んで、着実に成果を上げています。



牛の美人コンテスト

ブタ

ブタにはランドレース、大ヨークシャー、デューロック、ハンプシャーなど様々な品種があります。アグーもそれら品種のひとつ。「泣き声以外



ブランド豚(アグー)

は食べる」と言うほど沖縄の食には欠かせないブタ肉。県では、アグーのブランド化、「養豚振興アクションプラン」を策定し、養豚振興に取り組んでいます。

障がいのある方の

「働きたい」を応援しよう

障がいのある方が働くことについて

一般的に「雇用」とは、労働基準法や最低賃金法に基づく雇用契約による雇用で、ハローワークを通して企業などに就職することが当てはまります。「雇用」が成り立つためには、企業が求める人材がいること、企業が人材を採用することが必要です。障がい者雇用については、障がい者の人材育成と、企業が障がい者を雇用することを支える仕組みが必要になります。

職業リハビリテーション

障がいのある方の人材育成としては、生活習慣の訓練、技能訓練、通勤訓練などがあります。また、本人の力を最大限に発揮するために、身体的機能を補助する支援機器の活用、勤務時間や作業内容の工夫を行います。これらの支援を通して「就職」に大幅に近づくと同時に、障がい者本人の「社会に出て働きたい」という自信や意欲を発揮することにもつながります。

雇用の場の確保のために 雇用支援制度の活用

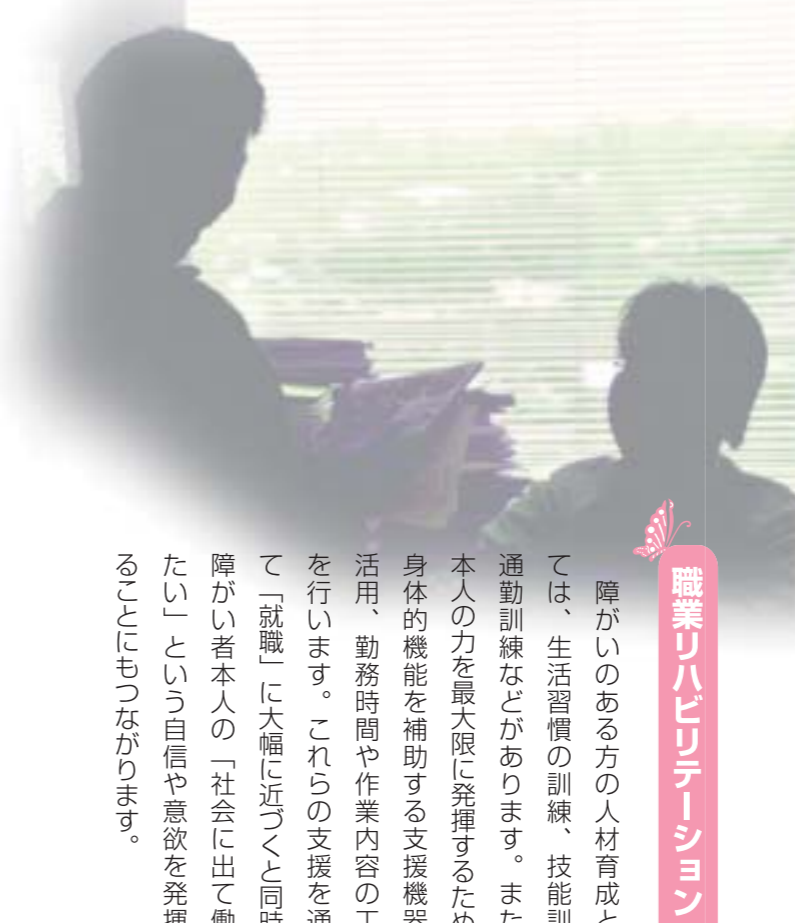
企業が障がい者を雇用することを支える仕組みとして、さまざまな雇用支援制度があります。雇用企業への助成金、専門家による企業現場での作業指導、従業員への助言、就職後の相談支援、企業内バリアフリーの助成金など、企業

障がい者雇用に理解と協力を

障がい者が働くことを通して能力を発揮し、社会参加することは、ノーマライゼーション社会の実現のために不可欠です。私達にできることとしては、まず、障がい者と共に働く企業の社会的評価を上げることがあげられます。雇用企業を積極的に応援することが、障がい者の雇用を支援することにつながります。

障がい児が通う特別支援学校や障がい者の就労支援機関などでは、毎年多くの企業へ職場実習を依頼しています。まずは、一人、職場実習の受け入れから取り組んでみませんか？

が積極的に雇用できるように、支援を行っています。



「生き生きと働いている方をご紹介します」

「僕の夢」

デイサービスたんぼぼ 吉本将道さん

高校時代の僕は、一度も働いて稼いだ事がなかったので、仕事をするという事に不安がありました。実際に「デイサービスたんぼぼ」での現場実習が決まった時は、老人ホームにいった事もなく、どういった仕事内容なのかもよく分からず不安と緊張で現場実習にのぞみました。やっぱり実際に始めてみると、想像していたよりも大きく大変で、やっていけないかなあと思いましたが、僕なりに精一杯頑張って無事に実習を終えることが出来ました。すごく嬉しかったのを覚えています。



僕が働くことを決めた理由は一番に、お母さんの事を助けてあげたかったからです。僕が小学校二年の時お父さんが亡くなって、それからお母さんは、五人もの兄弟を女手一つですべて育ててくれました。金銭面でもすごく苦労していたのをずっとそばで見えてきたので少しでも協力してお母さんを楽にしたいなあと思いついて働く事を決めました。卒業してから「デイサービスたんぼぼ」でトライアル雇用をはじめ、ジョブコーチさんや職場の先輩から習い、仕事を覚えられました。そしてその後「たんぼぼ」で就職が決まりました。職場でははじめ、部屋の清掃を午前中だけやっていましたが、今は、四時までデイサービスでお年寄りの介護を頑張っています。

これから僕もお母さんの手助けが出来るんだと思うとうれしい気持ちですが、また社会人としての不安と希望もありました。これからは、少しずつでも自立していつか今よりもお母さんを休ませてあげたいです。そしていつか僕が貯めたお金で家族みんなを旅行につれて行く事が今の僕のなによりの夢です。

九月は障害者雇用支援月間



●雇用支援フォーラム
九月四日(木)午後一時半～五時
ちやたんニライセンター 参加無料
お問い合わせ
(社)沖縄雇用開発協会
☎098-891-8460

●雇用・就労支援フォーラム2008
九月六日(土)午後一時～六時
豊見城市立中央公民館
中小企業家同友会の雇用企業などが主体となって、雇用企業から発信するフォーラム。参加無料。
お問い合わせ
沖縄県中小企業家同友会
☎098-859-6205

●障がい者就職面接会
九月十八日(木)午後一時半～四時

障がい児の保護者・支援者の皆様へ

『障がい児の保護者と支援者のための就労支援ガイド』
将来の社会参加のための準備は、早すぎるということはありません。障がい児の「将来働きたい」を応援するために、また、将来の希望を持つことができようように、保護者や支援者が日常生活でできる工夫を提案しています。※県HPからダウンロードできます



沖縄コンベンションセンター会議棟
参加無料。求人予定している企業は、早めにお問い合わせください。
お問い合わせ
ハローワーク那覇
☎098-866-8609
ハローワーク沖縄
☎098-939-3200

お問い合わせ【県雇用労政課】 TEL.098-866-2366 FAX.098-866-2355



※うつ病と自殺の関連

自殺を図った人の直前の心の健康状態を調査すると、うつ病の割合が高いことが指摘されています。うつ病には有効な治療法が確立されており、自殺を減らすためには、うつ状態にある人を早期に発見し、相談や治療に繋げる取り組みが非常に重要だと言われています。

自分でできるうつ病チェック

最近2週間以上、ほとんど毎日続いている項目に○をつけてみましょう。

項目	チェック欄
1 毎日の生活に充実感がない。	
2 これまで楽しくやれていたことが、楽しめなくなった。	
3 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる。	
4 自分が役に立つ人間だと思えない。	
5 わけもなく疲れたような感じがする。	

「うつ状態のスクリーニングとその転機としての自殺の予防システム構築に関する研究」総合研究報告書（主任研究者：大野裕）をもとに作成

○が2項目以上にあり、毎日の生活に支障が出たりしている場合には、うつ病の可能性がります。

では、自分や身近な人にうつ病が疑われたらどうするの？

早めに専門機関に相談し、治療を受けることをおすすめします！

治療はどこで？

精神科、心療内科などの病院、クリニックで治療が受けられます。

相談機関は？

精神保健福祉センター、福祉保健所、市町村、病院等があります。

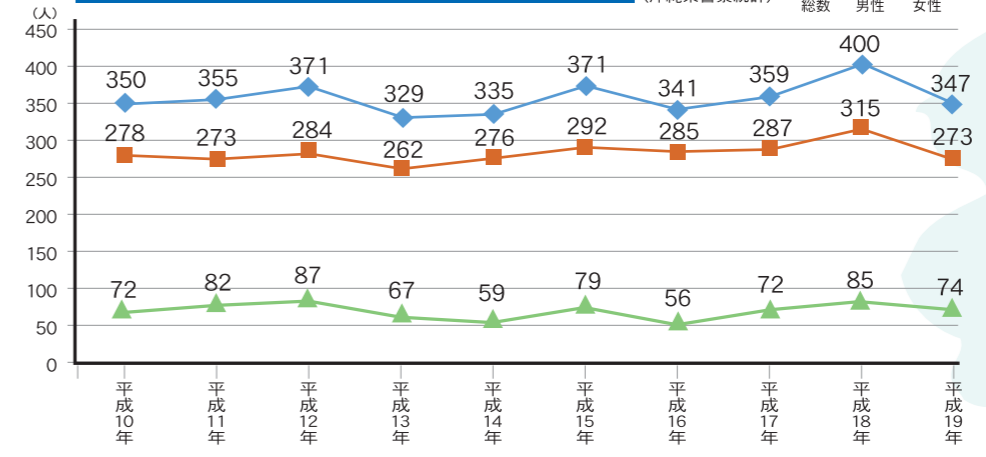
国民にひろく自殺予防に対する関心を持ってもらうため、毎年九月十日から十六日を自殺予防週間と設定し、全国各地で様々な行事が行われています。県では、今年度九月を自殺予防キャンペーン月間と設定し、本県で約六割を占めている、中高年の男性の自殺予防をメインテーマとし、多重債務の問題とこの健康問題についての相談会な

自殺予防キャンペーンに

を県内各地で実施しますので、みなさんお誘い合わせのうえご参加ください。自殺は、社会の努力で防げる死です。経済問題など、社会的要因の背景にある制度や慣行の見直しを進めることも必要ですが、自殺を考えるまでに悩み苦しんでいる人の家族や周りの人々が手を差し伸べることで「死ぬしかない」と思い詰めている方の考え方をほぐしていただけるのです。まず、県民一人ひとりができることから始めていきましょう。



沖縄県の自殺死亡者数の推移



自殺の背景にあるもの

本県で発生した自殺の原因は、男性は「経済・生活問題」、病気が

沖縄県の自殺の特徴

我が国では、自殺による死亡者数が平成十年に急増して年間三万人を超え、本県でも平成十年以降毎年三〇〇人台で推移しており、深刻な状況が続いています。自殺者の割合は男性が八割、女性が二割となっていますが、全国的にみても本県では男性の自殺死亡率が高くなっています。年齢的にみると、三〇代から五〇代の働き盛りの自殺死亡者が全自殺死亡者数の約六割を占めており、中高年の自殺死亡者数を減らすための取り組みが求められています。

自殺予防のための取り組み「自殺は防げる！」

国を挙げて自殺対策に取り組むため、平成十八年十月に自殺対策基本法が施行され、平成十九年六月には国の自殺対策の指針として、自殺対策基本法の基本理念の一つは、「自殺は個人的な問題としてのみ捉えられるべきものではなく、その背景に様々な社会的な要因があることを踏まえ、社会的な取り組みとして自殺対策が実施されなければなら

かけがえのないあなたへ ひとりで悩まないで

九月は自殺予防キャンペーン月間

それぞれ約三割を占め、特に多重債務の問題の深刻さが指摘されています。女性は「病気が四割」、「精神障害」が二割を超えており、うつ病と自殺の関連についても指摘されています。

「自殺は防げる！」

国を挙げて自殺対策に取り組むため、平成十八年十月に自殺対策基本法が施行され、平成十九年六月には国の自殺対策の指針として、自殺対策基本法の基本理念の一つは、「自殺は個人的な問題としてのみ捉えられるべきものではなく、その背景に様々な社会的な要因があることを踏まえ、社会的な取り組みとして自殺対策が実施されなければなら



自決対策シンポジウム

かけがえのないあなたへ ひとりで悩まないで！！
～働き盛りのこころの健康～ 今、私たちにできること

日時及び場所

1) 平成20年9月20日(土) 13:30~16:30 (13:00から受付)
沖縄産業支援センター1階

2) 平成20年9月21日(日) 13:30~16:30 (13:00から受付)
宮古島市中央公民館

講演：「大切な人をなくして」
弘中 照美 (多重債務による自死をなくす会代表)

シンポジスト

安里 長従 (司法書士)
山本 和儀 (沖縄産業保健推進センター基幹相談員)
田中 治 (琉球大学医学部精神科医)

コーディネーター
名嘉 幸一 (琉球大学医学部教授)

入場無料
どなたでもお気軽にご参加ください。

お問い合わせ【県障害保健福祉課】 TEL：098-866-2190 FAX：098-866-6916



沖縄県産業・雇用拡大県民運動実施中！



沖縄県産業・雇用拡大県民運動実施中！



イラスト：波平雄介氏

1985年8月30日生まれ。3歳で自閉症と診断。コンピュータグラフィックスを使い、沖縄の自然や祭りなどを色彩豊かに描くアーティスト。これまでに沖縄をはじめ、京都、オランダ、スイスなど国内外で個展を開催。平成19年には「ニライカナイからのおくりもの」を出版。

■「お母さんどこ」

月夜にお母さんに会いに海へでる小亀たち
どこまでも青く続く広い海
こんな景色がどこの海辺でも見られると
いいですね(雄介談)



沖縄の9月

初秋。下旬からは日差しも弱まり、朝夕はしのぎやすい。ススキが穂を出し、仲秋の名月を迎える。台風は大型化傾向にあり、警戒を要する。

平均気温：27.2度

平均海水温：27.1度

旬の果物：パパイヤ、ドラゴンフルーツ

旬の海産物：ヒジキ

季節の花木：ススキ、ヒガンバナ、サルスベリ

季節の動物：シギ、チドリ、カラスバト、アカショウビン

9月

求職中の皆様へ

9/8日(月)14:00~16:00

「IT業界で働こう」
講師:沖縄クロスヘッド株式会社
代表 新居 昭生氏

9/19日(金)14:00~16:00

「ビデオ学習 就職活動のすべて」

9/24日(水)13:00~15:00

「我が社にはこのような人材が必要です」

講師:雇用能力開発機構
キャリアコンサルタント 金指 明典

独立行政法人 雇用・能力開発機構

沖縄センター那覇事務所

キャリア形成支援コーナー

経営・雇用管理改善 起業支援コーナー

〒900-0006 那覇市おもろまち1-3-25 4F

TEL:098-864-1588

http://www.ehdo.go.jp/okinawa/

スキルアップ・キャリアアップしたい皆様へ

平成20年度能力開発セミナーのご案内

よりスキルアップ、キャリアアップしたいという
在職者の方のために、専門的な知識・技能を広く習
得していただく訓練セミナーです。講習内容や日程、
お申し込み方法については、ホームページ
http://www.ehdo.go.jp/okinawa/の「在職者の
皆様へ」をご覧ください。

独立行政法人 雇用・能力開発機構

沖縄センター訓練課

〒904-0105 中頭郡北谷町字吉原728-6

TEL 098-936-1755

独立行政法人 雇用・能力開発機構

沖縄職業能力開発大学校援助計画課

〒904-2141 沖縄市池原2994-2

TEL 098-934-6282

就職活動中の皆様へ

沖縄キャリアセンターのホームページでは、就職
活動中の皆様に役立つ情報を提供しています。その
ひとつ「ランダイレクト」は、履歴書の書き方や
面接対策など、シーン別に就職活動のポイント
を説明。身だしなみでは、内定を獲得した先輩のエ
ピソードも紹介しています。また「就職活動ブログ」
では、現役大学生で沖縄キャリアセンターのJr.ナビ
ゲーターの皆さんが、就職活動に関するイベント・
セミナーの案内や、インターンシップ体験談など
を紹介しています。ぜひ、一度覗いてみてください。

ランダイレクト

http://www.career-ce.jp/universal/learn_direct/

就職活動ブログ

http://jrnaviblog.ti-da.net/

沖縄県キャリアセンター

〒900-0006 那覇市おもろまち1-3-25 3F

TEL:098-866-5465

http://www.career-ce.jp

やさしい

上司から一言



Jag☆Stang
オーナー
前泊憲作さん

実は古謝さんとは美容学校の同期生。私が東京から戻った際、古謝さんが以前勤めていた店を訪ね、腕を見込んでうちの店に来てもらいました。

沖縄に居ながら美容師として高いプロ意識を持ち、仕事ぶりも真面目。店のことは私よりも詳しく、細かな所に気づく提案力は特に評価しています。今後はメイクの分野にもぜひ足を踏み入れて欲しい。これからは一緒に映像関係のヘアメイクの仕事もやっていきましょう！



古着屋も併設されたサロンは外観もおしゃれ

かわいい

後輩から一言



Jag☆Stang
アルバイトスタッフ
久場由布子さん

古謝さんは私が通う学校の先輩。美容師としてもとても尊敬しています。注意や指導よりもお客様に対するマナーや技術的な部分で常に自分で気づき、学ぶよう促してくれます。お客様の要望を忠実に再現できるコミュニケーション能力の高さ、薬剤の豊富な知識は本当にすごいと感じています。「古謝さんの薬剤の知識をぜひ吸収したいです！」



カットの種類によって複数のハサミを使い分ける

「初心を忘れたくない」という古謝さんにとって今の職場は理想的。一人のお客様のためだけにすべてを用意し、じっくりと要望に向き合います。同じ時間に掛け持ちしないことが原則。約三百人という顧客の数からも古謝さんの技術に対する満足度の高さがうかがえます。中にはヨーロッパ在住で帰沖の度に通う顧客もいるとか。

「美容師の仕事は免許を持っているだけではダメ。日々の研さんや努力あるのみ」と古謝さん。日頃から自炊を徹底し、規則正しい生活で体調管理をしっかりと行う他、新聞を読んでお客様との会話に備えたり、髪の状態を見てパーマやカラーの薬剤の調合比率を

細かく変えたりするなど、常に努力を怠りません。

お客様の要望するヘアスタイルでも似合わない判断すれば、はっきり指摘します。厳しいプロ意識、蓄積された技術力や豊富な知識による自信があるからこそできる仕事です。

業界全体の発展を考えて後輩へ技術を受け継ぐことも忘れません。「自分の持っているものと後輩の持っているものを足せば、もっと良いものが生まれるはず」。店に貢献し、認知度を上げることが目下の目標。いずれは自分の店を構えるのが夢です。「人と人が架け橋を作って支えあい、気持ちを大切にしている優しいサロンをつくりたい」と未来を語る古謝さんの瞳は一層輝いていました。



古謝 道済 こじゃみちなり 28歳

古謝さんのある日のスケジュール

6:30	起床 朝食づくり、新聞を読む、 犬と戯れる
9:30	出勤 清掃・洗濯物たたみ 薬剤などの在庫チェック
11:00	開店・営業開始 (予約のお客様が来店、 1日平均8人のお客様を担当)
	※合間を見て昼食・休憩
20:30	予約受付終了
21:30	閉店・片付け
22:00	帰宅、入浴、夕食づくり 夕刊を読む、犬と戯れる
1:00	就寝

Profile

1980年宮古島市出身。18歳で琉球美容専修学校(現琉美インターナショナルビューティーカレッジ)へ進学。2年間のカリキュラム修了後、美容師国家資格を取得。20歳より県内ヘアサロンにて研さんを積む。大手全国チェーン沖縄地区の責任者を経て、2006年より那覇市牧志「Jag☆Stang」勤務。

やりがいも喜びも多い「美容師」という仕事
この日、初めてサロンを訪れたお客様に優しい笑顔で手際良く作業を行う古謝さん。そのやりとりはとても自然でお客様がリラックスしている様子が伝わります。



スタッフ全員がお客様との出会いを楽しみ

「キレイになっていくお客様を見るのが楽しい。美容師はいろんな方から話を聞くことができ、吸収や成長ができる素晴らしい仕事。辞めたいと思ったことはありません。」現在の店は勤続二年で、美容師になって九年目。

宮古島市出身の古謝さんは中学の頃から美容師に憧れ、高校卒業後、故郷を離れて本島の美容専修学校へ進学。国家試験に合格しても美容師を辞めてしまおう同級生も多い中、古謝さんはこれまで県内三つのヘアサロンに勤務。技術や知識の向上を目指し、職場を変えてきました。大手全国チェーンの沖縄地区の責任者を務めたことも。来客が多い大型店ではスキルは上がりましたが、忙しい日はカットや仕上げし

Stangのオーナーに声をかけられたのがきっかけで現在の職場に移ることを決意しました。



人が好き。お客様との心の距離が近い
今の職場に100%満足しています

教えて！続けている理由！
仕事を続けている人はどんな風に仕事と向き合っているんだろう。辞めなくなったことは、やりがいや楽しみは？
続けられる理由は？このコーナーでは仕事の現場で頑張る人からいろいろな本音を聞き出していきます！



防災にしっかりと取り組もう

沖縄県は決して地震が少ない地域ではありません。「防災の日」、「防災週間」を通じて私たち一人ひとりが防災の大切さについて考えていく必要があります。

地震に対する備えは万全ですか？

今年七月までに中国で四川大地震、国内では岩手・宮城内陸地震、岩手北部地震と大きな地震が相次いで発生しました。政府の地震調査委員会が公表した「地震動予測地図」によると、今後三〇年以内に震度六弱以上の地震が発生する確率は那覇市で十五・三％となり、都道府県庁所在地で十五番目に高い数値となっています。また、地震の発生数は体に感じない微震も含めると南西諸島から台湾にかけて年間約七千回も観測されており、沖縄県は決して地震が少ない地域ではないことがわかります。

地震はいつどこで起るかわかりません。常日頃から避難方法・場所や医療機関などを確認し、携帯ラジオ、懐中電灯などの防災用品を用意しておきましょう。



負傷者等の救護訓練の様子

九月一日は防災の日

「防災の日」は、一九三三年九月一日に起きた関東大震災の教訓を忘れないようにするために定められたものです。また、八月三〇日から九月五日は「防災週間」となっています。県では、毎年、防災週間に大規模災害発生時における防災



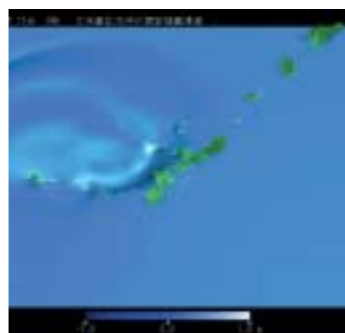
消火訓練の様子

関係機関の連携・対応状況を確認するとともに、県民の防災意識を高めることを目的に総合防災訓練を実施しています。今年九月五日(金)に糸満市の西崎町(糸満漁港内)を主会場として南部圏域の市町村で避難訓練等各種の訓練を実施します。

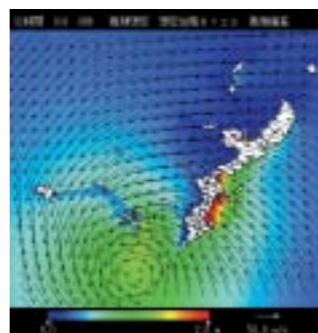


津波・高潮の浸水予測

沖縄県では、将来、発生が予想される津波や高潮による浸水・被害予測を行い、沿岸域の防護施設の検証等防災対策の基礎資料にするとともに、津波や高潮からの避難意識を高めるため、浸水予測図と災害イメージを示したシミュレーション映像(CG)を作成しました。浸水予測図等は県海岸防災課のホームページでご覧いただけます。
(<http://www.pref.okinawa.jp/kaigambousai/con11/>)



沖縄津波シミュレーション図



沖縄高潮シミュレーション図

市町村の消防力の強化に向けて

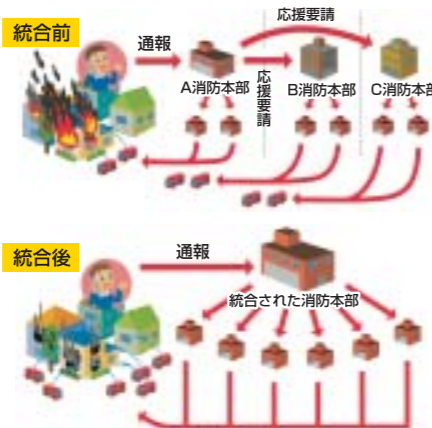
近年は地震、津波など、災害の大規模化や多様化、複雑化が進み、規模の小さい消防本部では対応が難しいという課題が指摘されています。そのため、平成十八年には消防組織法に「市町村の消防の広域化」が新たに追加され、目標として消防本部がカバーする管轄人口を三〇万人以上とすることになりました。それを受けて県では学識経験者、市町村、消防機関代表者等で構成する「沖縄県消防広域化推進計画検討委員会」を設置し、平成二〇年三月に「沖縄県消防広域化推進計画」を策定しました。同計画では、県内四一市町村により、消防本部を一本化する案を打ち出しております。

今後は対象市町村間の協議により、平成二四年度を目途とした消防広域化の実現に向けて取り組んでいくこととなります。

消防の広域化により期待できるメリット

① 消防活動体制の強化

ある地域で火災が発生した場合、火災の規模が大きければ、一一九番



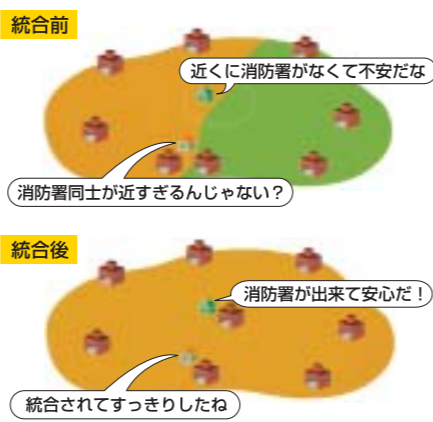
通報を受けた所轄の消防本部が周辺地域の消防本部に応援を要請しますが、出勤には遅れが生じてしまいます。しかし、消防本部が統合され、広い地域をカバーすれば、最初の通報の段階から、必要な規模の出勤を素早く行うことができます。

② 消防署の配置や管轄区域の適正化

どこに消防署を設置するかは、それぞれの地域の消防本部が決定します。そのため隣接する地域の消防本部が境界線をはさんで近い距離に消防署を設置してしまう場合や消防署までの距離が遠い場合があります。消防本部を統合すれば、広い地域にバランスよく消防署を配置することができます。

③ 人員配備の効率化と充実

複数の消防本部を統合すれば、総務部門や指令業務が効率化されるため、事務職員や指令員であった職員を消防隊員として現場で活動させることができます。また、現場職



④ 消防体制の基盤強化

はしご車や救助工作車といった高度車両などは小規模の消防本部では導入が困難ですが、消防本部を統合すれば本部全体の予算規模が大きくなることで導入が可能になります。また、消防本部全体の職員数が増加するため、人事ローテーションの設定が容易になるほか、研修への職員派遣が可能となり、組織の活性化や職員の能力の向上が図られます。

消防広域化スケジュール



お問い合わせ【県防災危機管理課】TEL.098-866-2143 FAX.098-866-3204



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
9	September	7	8	9	10	11
		14	15	16	17	18
		21	22	23	24	25
		28	29	30		
10	October	5	6	7	8	9
		12	13	14	15	16
		19	20	21	22	23
		26	27	28	29	30
						31

○イベント○

雇用支援制度活用相談会

雇用に関する各種助成金の活用相談会を開催します。

日時・場所

- 9月3日(水) 13時30分～
(沖縄市民会館中ホール)
- 9月8日(月) 13時30分～
(沖縄産業支援センター)
- 9月11日(木) 14時～
(北部合同庁舎)
- 9月17日(水) 13時30分～
(宮古支庁)
- 9月18日(木) 13時30分～
(八重山支庁)
- 問合せ 県雇用労政課
☎098-866-2366

沖縄県総合防災訓練

大規模災害発生時における防災関係機関の連携・対応状況を検証・確認するとともに県民の防災意識の高揚を図ることを目的とした総合防災訓練を実施します。

を目的とした総合防災訓練を実施します。

日時

- 9月5日(金) 14時～
- 場所 糸満市西崎町(糸満漁港内)
- 問合せ 県防災危機管理課
☎098-866-2143

合同就職説明会(適職フェア)

採用を予定している県内及び県外企業と人材を円滑に結びつける合同就職説明会を開催します。

日時

- 9月6日(土) 12時～17時
- 場所 沖縄コンベンションセンター 会議棟
- 対象 40歳位までの求職者(学生は除く)
- 問合せ (財)雇用開発推進機構
☎098-859-6140

健康おきなわ21推進大会

「笑って楽しく健康生活! いちまいでいん ちゃーがんじゅー」健康対談やスペシャルライブ、健康体操の実践などを行います。

多重債務者無料相談会

多重債務に関する無料相談会を開催します。弁護士、司法書士が多重債務に関する相談に応じます。相談は来所の方のみとし、事前に予約された方を優先とします。

- 日時 9月25日(木) 14時～17時
- 場所 那覇市保健センター(那覇市金城)
- 問合せ 県医師会・国保課
☎098-866-2169

自治医科大学医学部説明会

医学部を目指す学生、保護者等を対象に、自治医科大学医学部の学校説明会を開催します。

日時

- 9月13日(土) 13時30分～15時
- 場所 サザンプラザ海邦
- 問合せ 県医師会・国保課
☎098-866-2169

○お知らせ○

法人土地基本調査・建物調査

9月～10月に「法人土地基本調査」及び「法人建物調査」が実施されます。この調査は、全国の法人の土地や建物の所有状況、利用状況を調査するものです。ご協力をお願いします。

- 問合せ 土地対策課
☎098-866-2040

住宅・土地統計調査

10月1日、全国で住宅・土地統計調査が行われます。この調査は住宅・土地に関する最も基本的な調査です。9月下旬から調査員が調査対象となつたお宅に調査票を持って伺います。調査票への記入をお願いします。

- 問合せ 県統計課
☎098-866-2050

問合せ 県民生活課

☎098-866-2310

自殺予防講演会

● 日時 9月25日(木) 14時～16時
● 場所 那覇市保健センター(那覇市金城)

● 内容 「うつ病を知っていますか?」「自死遺族からのメッセージ」

- 問合せ 県中央保健所
☎098-854-1005

○試験○

就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験

病気などやむを得ない理由により就学を免除された方などを対象に、中学校卒業程度の学力を認定する試験を行います。

- 試験日 11月4日(火)
- 試験会場 県庁舎
- 受付期間 8月22日～9月9日
- 問合せ 県教育庁義務教育課
☎098-866-2741

高等学校卒業程度認定試験

高校を卒業していないことなどにより、大学等の受験資格がない方に対し、高等学校卒業者と同等以上の学力があるかどうかを認定する試験を行います。

- 試験日 11月15日(土)・16日(日)
- 試験会場 県立那覇商業高等学校
- 願書配布場所 県教育庁県立学校教育課、教育事務

各施設行事予定表

県立図書館

宮古分館 TEL:0980-72-2317

- ◆ミニ展示「敬老の日の読書特集」
9月1日(月)～9月29日(月)
- ◆郷土史研究会(9月定例会)
9月18日(木)
- ◆第32回郷土史講座
9月10日(水)～11月2日(日) (全9講)
9月10日(水) 第1講
9月17日(水) 第2講
9月24日(水) 第3講

八重山分館 TEL:0980-82-2145

- ◆ミニ展示「健康関連特集」
9月1日(月)～9月29日(月)
- ◆移動図書館
竹富町立大原中学校
9月21日(日)
- ☆休館日:毎週火曜日、祝日
http://www.library.pref.okinawa.jp/

県立郷土劇場

- ◆沖縄県かりゆし芸能公演 19時～
9月5日(金) 宮城流 豊舞会
9月12日(金) 琉球舞踊 太圭流
9月19日(金) 美和の会
料金 前売2,000円 当日2,500円
TEL:098-866-2341

県立博物館・美術館

美術館企画展 「しまくとぅば～未来へつなぐアート展」

- 期間 9月9日(火)～10月5日(日)
- 入場料 一般700円、高校生・大学生500円、小中学生400円

博物館企画展「すしがめの世界」

- 期間 9月17日(水)～10月13日(月)
- 入場料 一般300円、高校生・大学生200円、小中学生100円
TEL:098-941-8200

県広報課からのお知らせ

9月 放送予定

- 6日・7日 / 沖縄県キャリアセンター
- 13日・14日 / 障がい者の就労支援
- 20日・21日 / みんなでグッジョブ運動
- 27日・28日 / 放課後子ども教室

テレビ放送時間/RBC 6:15 QAB 11:30 OTV 11:30

詳しくはホームページへ http://www.pref.okinawa.jp/ 沖縄県ホームページ→沖縄県の紹介→広報(テレビ・広報誌等)

県広報課 〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 kouhou@pref.okinawa.lg.jp

ラジオ 県民室

お昼のひととき、県が実施する行事や募集のお知らせなどを行っています。

放送時間 / 毎週月曜日～金曜日
ラジオ沖縄 (864KHz) 11:50～11:55
RBCラジオ (738KHz) 11:55～12:00
F M 沖縄 (87.3MHz) 12:55～13:00

県政に対するご意見・ご提言をEメール、FAX、手紙などで募集しています。
あて先 県民ご意見箱・知事へのたより
※記入様式等は、ホームページをご覧ください。



わしたしまの情熱キーパーソン



行政の人たちと地域みんなが一緒になって動けば、地域はより快適に、もっとハッピーに。このコーナーでは、そんな地域づくりに取り組む地域住民と行政担当者の「協働」について紹介していきます。

南風原町 家庭の生ごみを堆肥や飼料に再生。食の循環システムの構築を目指す

南風原町はごみの減量化、資源化を促進しようと、平成二十年六月から「生ごみ分別収集飼料堆肥化モデル事業」をスタートしました。住民環境課の知念功さんは「家庭から出る生ごみを堆肥化するだけでなく、豚の飼料に再生することで、食の循環を目に見えるようなかたちにすることを目指しています」と意欲を見せま



団地モデル世帯の皆さん。手にしているのは専用生ごみ収集袋などを利用した手作りマイバッグです。前列右から二人目が阿波根紀子さん



生ごみ飼料化作業風景。生ごみの中に異物がないか確認後、細かくカットしています

初年度は百世帯を目標とし、集合住宅を対象にモデル世帯を募集しました。事業の趣旨に賛同し、まとも役を買って出たのが、南風原第二団地自治会長阿波根紀子さんです。「団地の仲間を声をかけたところ、二十人ほどが応援してくれましたので、私の方でまとめて申し込みました。月曜から土曜まで、いつでも生ごみが出せるので助かっています」と阿波根さん。活動は口コミで広がり、わずか一月ほどで、同団地のモデル世帯の数は五十を超え勢いを見せています。生ごみの排出から収集運搬の流れは、行政、地域住民、NPO法人による協働が進められています。モデル世帯は、生ごみを町から配付される専用の収集袋に入れ、各棟指定の回収専用容器



住民環境課の知念功さん(右端)とのもぞみの里作業所の皆さん(右から3人目が永坂生子さん)

南風原町役場 総務部 住民環境課 生活環境班
TEL:098-889-1797

に入れます。NPO法人「もぞみの里作業所」が、その容器を収集し、生ごみを堆肥や飼料にする作業を行います。そのもぞみの里作業所は、脳卒中で後遺症のある患者の生きがいと健康増進を図ることを目的に設立され、生ごみを堆肥化する事業には実績がありました。「社会を変えるのは台所から。生ごみを再生した飼料は、安全性も高いと思います」と同作業所施設長の永坂生子さん。一般家庭から出る生ごみの飼料化は、まだ試験的段階ですが、「成功すれば、その飼料で育てた豚のお肉を、モデル世帯へ差し上げたいと思っています」と語る知念さんの夢は広がります。

読谷村

公民館を拠点とした、地域のボランティアによるミニサービス

読谷村の「ゆいまーる共生事業は、老人クラブに参加できない高齢者や心身障がい者などを対象としたミニサービスで、その活動は地域のボランティアに支えられています。

「各公民館を拠点に地域の対象者が集まって、健康体操をしたり、歌や踊り、ゲームを楽しんだり、ちょっとしたおやつなどもボランティアの方々が調理して出しています。平成元年、村社会



チームワーク抜群の老人福祉係の皆さん(前列右端が伊狩めぐみさん)



対象者が楽しみにしている保育園児たちとの交流会

福祉協議会の呼びかけで、高齢者などの引きこもりを防止しようと、喜名地域をモデルケースとした取り組みが始まりました。現在では、村の二十三地域のうち、二十二万所で展開されています」と老人福祉係の伊狩めぐみさん。サービス運営はボランティアが行っていますが、ボランティアを対象とした講座や研修会を開くなど、行政側がその活動を常にサポートしています。喜名地区のミニサービス「福寿会」の宇根清子会長は「最初の集まりで、引きこもりがちだった対象者同士が再会を喜んで、涙を流したという話をボランティアの先輩から聞いています。



喜名福寿会ボランティア
宇根良雄区長 比嘉満子さん 宇根清子会長 岸本幸子さん

読谷村役場 生活福祉部 福祉課 老人福祉係
TEL:098-982-9209

対象者だけでなく、ボランティアも楽しみながら積極的に参加しています。これが福寿会の強みです」と誇らしげに話します。現在、福寿会のボランティアは三十人、対象者は五十人。基本的に対象者は八十歳以上ですが、なかには八十代でボランティアを務める方もいれば、かつてのボランティアが九十歳を超えて引退し、対象者となったケースもあるそうです。対象者に一番人気なのが、地域の小学校や保育園などの子どもたちとの交流会。その他、地域の婦人会や老人クラブなど、各種団体との交流も盛んで、まさにゆいまーる(相互扶助)の名にふさわしい事業内容となっています。

編集後記

九月に入りましたが、まだまだ暑い日が続いています。今年の高校野球は浦商が四強入り、たくさんの元気がもたらしました！必死に白球を追いかける姿は感動です。野球って素晴らしいですね！よし、これから毎日素振りします！(ノア)

八並びの八月八日午後八時八分(中国時間) 壮大な開会式とともに北京オリンピックが始まりました。四年に一度行われる一大スポーツイベントは毎回楽しみにしており、これまでも開会式のテレビ放映だけは欠かさず見てきた私。この日は仕事で離島へ出張中でしたが、開会式の時間までには沖縄本島に戻れるということで安心していたところ、まさかの飛行機トラブルで開会式のテレビ放映時間に間に合うことができません。人生ってホント何が起るか分かりませんね、トホホ！(tak)

美ら島沖縄

企画・編集・発行 沖縄県知事公室広報課
〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2
TEL:098-866-2020

表紙 写真・文:今泉 真也

9月、夜がやや涼しくなってくるころ、茂みを我が物顔に飛びまわっていた蚊(がじゃん)たちも、おとなしくなってくる。いっぱい遊んだ子どもたちも、また学校に戻る季節。

P12-P13 季節情報提供

(財)沖縄観光コンベンションビューロー

